

## ARTS CHALLENGE 2022 FAQ

### 公募展全体に関するよくある質問

Q. 作品展示の時間は、何時から何時までですか。

A. 美術館の開館時間と同様、午前10時から午後6時までです。

ただし、芸術文化センターの開館時間が午前9時から午後10時までなので、フォーラム等のパブリックスペースの展示は、事実上、センターの開館時間中であれば観ることが可能です。

Q. 2階や地下2階へは、どこから搬入しますか。

A. 2階や地下2階へ大きな作品を設置する場合は、通常想定される搬入ルート(2階の場合は、搬入口E→11号エレベーター、地下2階の場合は、地下5階駐車場→13号エレベーター、地下2階フォーラムの場合は、搬入口D→23号エレベーター)以外の通路を利用することも考えられます。

企画案の選考決定後、個々の作品に応じた経路を検討することになります。

Q. 音量はどの程度まで出しても良いですか。

A. 作品が選考された後、キュレーターと愛知芸術文化センターの関係者との打合せ等で決定します。大きな音を出すことができない場所もあります。

Q. 搬入・搬出時のゴミの処理はお願いできますか。

A. 各自処理をお願いします。

Q. ワークショップ形式の出展は可能ですか。監視スタッフにガイダンスをお願いできますか。

A. パブリックスペースでのワークショップは原則として認められておりません。

ワークショップを行う場合、12階のアートスペース G・H で実施することになります。

監視スタッフは作品の見えるところに配置しますが、隣接したスペースでは、複数の作品を監視する場合もあり、常に案内をすることはできません。どのように作品に関与するワークショップか、具体的な企画については上記のことを踏まえて審査会にて判断します。

Q. 展示を伴わない移動型のパフォーマンスを週末のみ行うことはできますか。

A. 今回の募集は、展示期間中、来場者がいつでも観賞できる美術作品が対象となります。

Q. 作品の電源は入れてもらえますか。

A. はい。監視スタッフが、開場時間と終了時間に操作を行います。

センターの開館(午前9時)から開場時間(午前10時)まで及び終了時間(午後6時)からセンターの閉館(午後10時)までの間は、電源が入らない状態となります。

展示スペース別よくある質問

①12階屋外展示スペース

Q. スペースの端から端まで導線・糸などを張ることは可能ですか。

A. 通路を大きくふさぐ展示は、できません。

Q. 拭き取れるインクなどで、壁に直接描くことは可能ですか。

A. 元の塗料が経年劣化しているため、拭き取った際に、元の塗料が剥がれる可能性があるため、直接描くことは避けてください。

Q. ガラス部分(美術館吹き抜け部分)への展示は可能ですか。

A. できません。

Q. 搬入・搬出の方法を教えてください。

A. 12階で展示を行う場合は、屋外にあるエレベーターを使用します。

Q. 12階の搬入エレベーターの大きさを教えてください。

A. 屋外エレベーターの内寸は W 3m×D 4m×H 3m です。

②11階展望回廊

Q. 窓側のロールスクリーンを下げることは可能ですか。

A. 可能です。ただし、操作は電動になっており、1ヶ所のみ下げるといった部分的な操作はできません。

Q. 天井部の小さな梁に作品を引掛けて展示する事は可能ですか。

A. 可能です。ただし、重量等は制限されます。

Q. 回廊の壁に釘を打つか、何か貼ることはできますか。あるいは、両面テープを使用することはできますか。

A. 釘を打つことはできませんが、虫ピンの使用は可能です。糊跡が残るような強粘着の両面テープ等は使えません。「貼ってはがせる」シールのようなもので現状復帰できるものであれば可能です。  
作品と状況によるため、ご相談下さい。

Q. 床に何かを敷きつめることは可能ですか。

A. 作品と状況にもよるためご相談下さい。避難経路を確保したうえで、養生が必要です。

③10階ホール

Q. 窓を使用することは可能ですか。

A. 跡が残らないよう透明フィルム(クリアシート)等で養生した上でご使用いただけます。

Q. 天井から作品を吊るすことはできますか。

A. 高さがあるため吊るすことはできません。

Q. エスカレーター側のスペースも使用できますか。

A. 通路幅 1.2m 以上を展示スペース内で確保していただければ使用可能ですが、災害時の避難経路となっておりますので、消防署の了承を得る必要があります。

#### ⑤2階フォーラム I 付近壁面・ガラス面

Q. 搬入及び搬出はどこからするのですか。

A. 2階への搬入・搬出は、非常用エレベーター(地下1階もしくは1階から)で行います。

#### ⑧地下1階南側階段上部踊場

Q. 風の吹き込み具合を教えてください。

A. 開催時期の1月～2月は、雨や風、雪の吹き込みがあります。

Q. 案内や誘導はありますか。

A. 監視スタッフを配置します。

Q. 展示時間以外はシャッターが閉まりますか。

A. 芸文センターの閉館時間(午後10時)以降は、各階の扉及び地下連絡通路のシャッターが閉まり、センターへの入館ができなくなります。

#### ⑩地下1階フォーラム北側壁面周辺

Q. バトンはいくつ使用可能ですか。また、バトンの長さはどのくらいですか。

A. 2本まで可能ですが、一番端(入口寄り)の場所は、要相談となります。長さは2メートル弱です。

Q. 展示中のガラスケースは移動してもらえますか。

A. 移動することはできませんので、現状での展示になります。

Q. スポットライトを設置できますか。

A. 設置できます。他に電源を使用する場合は、事前にご相談下さい。

⑬地下2階通路展示ケース

Q. ケースのガラスをはずして展示は可能ですか。

A. ケース内に収まる作品に限ります。

Q. ライトの向き、角度、色は変えられますか。

A. 変えることはできません。

Q. 通路展示ケースの内側に釘打ちはできますか。

A. 釘打ちはできません。ケースの内側に合板を貼るなどして下さい。

Q. 壁も使用できますか。

A. できます。ただし、壁に傷が付かないよう虫ピンを使用するか、指定のマスキングテープ等を使用して下さい。

⑮地下2階通路西側

Q. 南側の壁は使用できますか。

A. 消火栓等を避けていただければ使用できます。ただし、施設案内のサイン等が多数ありますので妨げにならないよう、基本的には、西側のボックススペースのご使用をご検討下さい。

⑰地下2階フォーラムⅡ

Q. 照明を暗くすることはできますか。

A. できません。また、誘導灯が全く隠れてしまうような高い壁の設置は、消防法上認められない可能性があります。